

イクボス・ファミボス宣言

私は、「イクボス・ファミボス」として、次の取組を実行することを宣言します。

1. 長時間労働の削減、休暇や両立支援制度等の積極活用、柔軟な働き方への理解促進などにより職場の働き方改革を推進し、部下の仕事と家庭生活・地域活動との両立を応援します。
2. 職場全体に「イクボス・ファミボス」の取組を浸透させることで、男女がともに働きやすい職場づくりを進め、職員の意欲と職場の力を向上させます。
3. 自らも率先して、仕事を充実させるとともに家庭や地域で積極的な役割を果たし、ワーク・ライフ・バランスを実践します。
4. 男性従業員が積極的に育児参加できるよう、育児休業取得促進のための啓発活動などの取組を行い、男性育児休業取得率の向上を図ります。
5. 配偶者出産休暇を有給で2日間設け、取得を進めます。
6. 代替要員を配置する等、育児休業を取得しやすい環境を整備します。

令和 5年 2月 1日

山陰信販株式会社

代表取締役社長 古山 英明

「イクボス・ファミボス」とは、育児はもちろん、介護しながら働き続けられる職場環境づくりを実践する役割も果たし、部下と自らの家族や地域を大切に、ワーク・ライフ・バランスを実践するリーダーのことです。